

第2回「原子力発電の安全管理と社会環境に関するワークショップ」

開催趣旨

原子力施設の安全を確保するためには、施設・設備のハードの健全性を中心とした安全規制だけでなく、運営管理などの人的要因にも目を配る、いわゆるソフト面の安全規制が重要であると認識されて久しい。

これまでソフト面での安全確保に関して、多くの研究開発が行われ、また規制制度も見直されてきたにもかかわらず、トラブルや不祥事は根絶されていない。

そこで、原子力の安全管理と社会環境に関する研究開発の現状と課題、事業者と規制当局の関連する事項の実施状況と課題などを持ち寄り、関係者の共通認識とした上で、行うべき研究開発の課題や方向性、事業者や規制当局が実施すべき事項などを充実するための手がかりとしたい。

上記の趣旨で平成19年3月8日に第1回ワークショップを開催したが、今回は特に運転保守管理に焦点を当て、一般産業での実施例も参考にすべく第2回目のワークショップを開催する。

日時 平成19年9月12日(水) 13:00~17:30

場所 東京大学 浅野キャンパス 武田先端知ホール

主催 日本原子力学会社会環境部会、**日本原子力学会ヒューマンマシンシステム研究部会**、
日本品質管理学会、東京大学原子力国際専攻

後援 原子力安全・保安院、原子力安全基盤機構

協賛 **日本保全学会** **非特定営利活動法人シンビオ社会研究会**

参加費 無料

定員 200名

プログラム（案）

平成 19 年 8 月 11 日

開始時刻	持ち時間	項目	司会	座長	演者	講演タイトル
13:00	10分	開会挨拶・趣旨説明	澤田 隆		班目 春樹	
13:10	20分	原子力発電の運転保守管理の再構築		吉川 榮和	未定（保安院/JNES）	本 WS の目的・経緯や原子力研究の人材・技術ロードマップ作成の検討状況など
	30分				千種 直樹（関西電力）	原子力発電所の信頼性重視の保全活動について
	30分				小森 明生（東京電力）	不適合管理システムの運用と活用～東京電力の現状～
	30分				成瀬 喜代士（原技協）	原子力施設情報公開ライブラリー「ニューシア」の積極的活用について
15:00	15分	休憩				
15:15	30分	一般産業における不適合管理		諸葛 宗男	久米 均（東京大学）	トラブルの再発防止・未然防止の基本ー他産業から何を学ぶべきかー
	30分				永原 賢造（リコー）	リコーにおける信頼性・安全性向上の取り組みートラブルの再発防止・未然防止ー
16:15	5分	休憩（舞台設定）				
16:20	60分	パネルディスカッション		北村 正晴	上記講演者全員＋ 鈴木和幸（電気通信大学）	
17:20	10分	閉会挨拶				

発表時間は質疑応答（6～7分）を含む